

## 保健体育(保健) 学習指導案

- 1 単元名 3. 社会生活と健康 労働と健康
- 2 対 象 2年A組 40名
- 3 単元の目標：①職業生活に関する問題を通して、自身の将来の職業生活の在り方を様々な視点から考察し、発表できるようにする。(思考・判断)  
②職業生活に潜む問題を学び、それらの対策を理解できるようにする。(知識・理解)
- 4 単元について

多くの生徒が保健学習に意欲的に取り組んでいて、グループ活動には慣れている。発問に対して自分自身の考えを取り入れて答えることができる。労働による作業形態や作業環境の変化に伴い、仕事の質や量が変化している中で、長時間労働による過労死や事故など職業病や労働災害は大きな社会問題になっている。仕事と生活を調和させ、健康を保持増進することは、これからの時代の重要課題である。

- 5 評価項目及び規準

## ①観点別の評価規準

思考・判断	知識・理解
①職業生活における、こんにちの健康課題、労働災害、余暇の意義、ワークライフバランスについて課題を発見し、考えたことを書きだしている。 ②仲間との意見交換を基に職業生活の在り方について考察し、理想の職業環境を立案して説明している。	職業生活における、こんにちの健康課題、労働災害、余暇の意義、ワークライフバランスについて理解し、学んだことを書きだしている。

## ②評価の観点と資質・能力との対応表

	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
課題発見力		○	
論理的思考力		○	
協働力			
表現力			
英語運用能力			
社会的・国際的・洞察力			

- 6 単元の指導・評価計画 (全1時間)

第1時 労働と健康 職業生活の問題に関するグループ活動に取り組む。  
(思考・判断/ワークシート) (知識・理解/定期試験)

7 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・職業生活の在り方を様々な視点から考察する。(思考・判断)
- ・仲間との意見交換を元に職業生活の在り方について考察し、理想の職業環境を立案して説明することができる(思考・判断)

(2) 本時の展開

授業展開 (時間)	○学習内容と生徒の活動 ●教員の指導と手立て	評価項目及び評価方法
導入 (3分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○挨拶をする</li> <li>●出席確認をする</li> <li>○前時の振り返りと要点を確認する</li> <li>●前時の内容の振り返りをする</li> <li>○本時の目標と内容を知る</li> <li>●本時の目標を明確に説明する</li> </ul>	
展開 (57分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○働くことの意義について考える (5分)</li> <li>●例(お金を稼ぐため等)を示し、ブレインストーミングの注意点を伝える</li> <li>●班を指名し、答えさせる</li> <li>○どのような仕事が理想的であるかを考える (5分)</li> <li>●例(給料が高い等)を示す</li> <li>●班を指名し、答えさせる</li> <li>●机間指導を行う</li> <li>○働き方の多様化と今後の見通しを理解する (3分)</li> <li>●時代背景に合わせて働き方が変わってきたことを説明する</li> <li>○実際の職業選択の現状について理解する (3分)</li> <li>●10~20年後になくなる職業・残る職業、高校生のなりたい職業、就職ブランドランキングを用いて現状の職業選択について理解させる</li> <li>○理想の職場環境を考える(41分)</li> <li>●ジグソー法を用いてグループワークの流れを順序だてて説明する               <ul style="list-style-type: none"> <li>①説明を聞き班で担当割をする</li> <li>②1~4の担当毎に学習班を作る                   <ul style="list-style-type: none"> <li>1. こんにちの健康課題</li> <li>2. 労働災害</li> <li>3. 余暇の意義</li> <li>4. ワークライフバランス</li> </ul> </li> <li>③学習班で個人ワーク</li> <li>④学習班でグループワーク</li> <li>⑤元の班で学習内容を共有する</li> <li>⑥まなボードを使用して理想の職場環境を発表する</li> </ul> </li> </ul>	<p>思考・判断①/ワークシート</p>

まとめ (5分)	○本時の内容を振り返り、学びと考察をプリントに記入し提出する ●本時で学んだことをまとめ、プリントへ記入させる ○次時の内容を把握する ●次時の内容を把握させる	思考・判断②／ワークシート
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	---------------

資質・能力のルーブリック

ルーブリック①

資質・能力	課題発見力	論理的思考力
項目	個人ワーク	個人ワーク
十分 (A)	各資料から適切に課題を発見し、学んだ知識を基に、分かりやすくまとめることができている。	得られた情報や学んだ知識に基づき、多角的かつ理論的に自分の将来の職業生活の在り方について文章で表現している。
おおむね十分 (B)	各資料から適切に課題を発見し、分かりやすくまとめることができている。	得られた情報や学んだ知識を総合的に活用して、自分の将来の職業生活の在り方について文章で表現している。
やや不十分 (C)	各資料から課題を発見することはできたが、まとめが不十分である。	得られた情報や学んだ知識に基づき、考察することができていない。視点が限定的であるが、自分の将来の職業生活の在り方について文章で表現している。
不十分 (D)	各資料から部分的に問題点を抽出することはできている。	得られた情報や学んだ知識に基づき、考察することができない。また、自分の将来の職業生活の在り方について、文章表現も物足りない。